

**未来を拓く、
学びがある**

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

Senior High School / Attached Junior High School

京都市立西京高等学校／附属中学校

中高一貫教育 (6年制)

2026 学校案内



市バス：「西大路御池」下車すぐ

地下鉄：東西線「西大路御池」下車すぐ

J R：嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分

嵐電：嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分

阪急：京都線「西院」下車 徒歩10分

京都市立西京高等学校／附属中学校

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>



〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町1

TEL : 075-841-0010 (代) FAX : 075-822-5702

E-mail : saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp



平成16(2004)年4月、京都市としてはじめての、また大都市部で全国初の公立中高一貫校として、西京高等学校附属中学校が開校しました。

本校は、「進取・敢為・独創」を校是とし、未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざして誕生しました。

今、教育を取り巻く状況や、時代が求める人材像は大きく変化しています。私たちの教育活動は、「西京」の6年間一貫教育の中で、高い知性と強健な肉体、そして鋭い倫理観をはぐくみ、自由な発想と果敢な実行力をもって、未来社会の一員として社会貢献できる生徒を育成することを根幹にしています。

その実現のためには、感性のみずみずしい中学生時代から、身の回りの人や社会の動きを見つめ、自分がすべきことを感じ取り、積極的に社会にはたらきかけていくとする気構えを備えていかねばなりません。さらに社会に対する認識を深め、そこで果たすべき役割を自覚させていくことも大切なことです。この自覚こそが学ぶ意欲を高め、将来の夢、進路の実現に向かって努力する最大の動機となるにちがいありません。

絶えず集中することを心掛け、自分を律する心をいつも胸に勉学や課外の活動に臨み、他人を尊重し礼儀を重んずる学校生活。そうした毎日の積み重ねが、やがて若者を夢へ駆り立て、将来への一步を踏み出させます。そして、自分の真価が問われる困難に直面したときに、その解決に向けて前に踏み出す一步一步が、生徒一人ひとりを世界に二つとない尊い存在として輝かせるのです。

西京高等学校・西京高等学校附属中学校 沿革

明治19年	京都府商業学校として創立
明治43年	京都市立第一商業学校と改称
昭和23年	京都市立西京高等学校と改称
昭和38年	京都市立西京商業高等学校と改称
昭和61年	創立百周年記念式典を挙行
平成13年	校舎全面改築を起工
平成15年 3月	西京高等学校附属中学校設置条例が京都市会で可決
平成15年 4月	京都市立西京高等学校と改称
	自然科学系・社会科学系の2コースをもつ大学進学に進路実現を図る専門学科
	「未来社会創造学科エンタープライジング科」を開設
平成16年 4月	中高一貫教育を導入し、併設中学校として西京高等学校附属中学校を開校
平成16年 10月	西館(中学校棟)竣工

エンタープライズ教育

進取・敢為(かんい=あえて困難に挑戦する)・独創性にあふれた人材の育成を目指す教育です。“enterprising”は「進取の気性に富んだ」という意味ですが、西京高等学校・附属中学校では、この「エンタープライズシップ」を6年間一貫教育の基本理念とし、大学を経て、やがては未来社会のリーダーとなる有為の人材の育成を目指しています。



未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざす

エンタープライジング科

総合的な探究の時間

エンタープライズⅠ エンタープライズⅡ

西京高等学校附属中学校

総合的な学習の時間

エンタープライジングA
Academic Time

学校選択教科

エンタープライジングB
Basic Study

6年間を貫く

エンタープライズシップ

STAGE1 定着

STAGE2 充実

STAGE3 発展

STAGE4 挑戦

本校で標準とする知識・技能を定着させるとともに、将来の自分をかたちづくる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける時期です。情操、道徳、体力、課題発見・解決能力、情報収集・活用能力、分析力、意思決定能力、表現力、コミュニケーション能力、実行力、自己評価力といった、生き方のよりどころとなる、人間の大切な部分を培います。

自分の学力を客観的に把握し、「学び方・自分の伸ばし方」を応用しつつ、高校の学習へと進んで行きます。高校入学のための対策的演習に時間を割く代わりに、中学校で学んだそれぞれの単元と高校で学ぶ単元のつながりを生徒自身が実感しながら学習できる、併設型中高一貫教育校の大きな特長となる時期です。

文理両方の素養を必要とする時代にあっても、どちらをこの時期にマスターするのかは重要な選択です。将来の夢、興味・関心や学習状況をもとに、社会科学系と自然科学系のどちらに自分を特化させるかを選び、それぞれのコースでより細分化された科目のもと、深く学びます。

一人ひとりの夢の実現に向けて、専門的な知識・技能を身に付けるため、大学、さらに大学院への進学をめざす学習を行います。これまでに培った高い知性と人間としての力をもとに、新たなチャレンジが始まります。

中学1年
前期
後期中学2年
前期
後期中学3年
前期
後期高校1年
前期
後期高校2年
前期
後期高校3年
前期
後期

西京高等学校附属中学校での学習

中校
入学高校
進学

自然科学系コース [自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]
社会科学系コース [社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]

大學進學

Enterprising

時代を拓きグローバルに活躍する、未来社会のリーダーを育成。

附属中学校 での学習

エンタープライジングA(総合的な学習の時間)

あらゆる分野に必要な、判断力、行動力、コミュニケーション能力、想像力を、体験的な学習を通して身に付けます。企業・大学訪問、さまざまなフィールドワークなどの校外で行う課題解決型の活動を通して、広く社会に目を向け、自己を生かし、社会に貢献する姿勢を育成します。また、人として大切な人権感覚を身につけ、次代を担う人材に求められる資質の向上を目指します。



1年 企画力、実践力の育成

さまざまな体験的学習を行うことで、情報収集・活用能力、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力を培い、仲間とともに自分の思いや考えを具体化する力を身に付けます。

2年 問題解決能力、コミュニケーション能力の育成

さまざまな体験的学習を行うことで、創造的コミュニケーション能力を育成します。具体的には、企業・大学訪問等の校外学習、西京祭文化の部を通じて課題解決能力や企画力・発信力を高めます。

3年 実践力、想像力の育成

1、2年で身に付けた力をもとに、研修旅行に向けて、世界的な視野に立って学習を深め、自ら課題を設定、検証、発表する実践力を育成します。

エンタープライジングB(独自の選択教科)

中高一貫教育(併設型)で認められている「教育課程基準の特例」を生かした本校独自の選択教科を設定します。とりわけ、自然科学にも社会科学にも必要となる数学や、国際社会で活躍するときに欠かせない英語、そして、すべての学びの基礎となる国語を拡充します。“Only One”を目指して、一人ひとりの個性と能力を伸長する発展的な学習を展開します。



1年 数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。

2年 数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。
英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。3年 国語:説明文・論説文の読みを発展させて評論文の読解力を鍛え、高校で取り扱う難解な文章を読みとく力を身につけます。
数学:発展的な内容を取り入れ、高校の数学につながる学習をします。
英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

※本校は、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも続く「エビデンスに基づくテラーメイド教育の研究開発」の研究指定を受けております。
(Ⅰ期 平成30年度～令和4年度、Ⅱ期令和5年度～)

在校生からのメッセージ



「私たちの学びを支える学習環境」

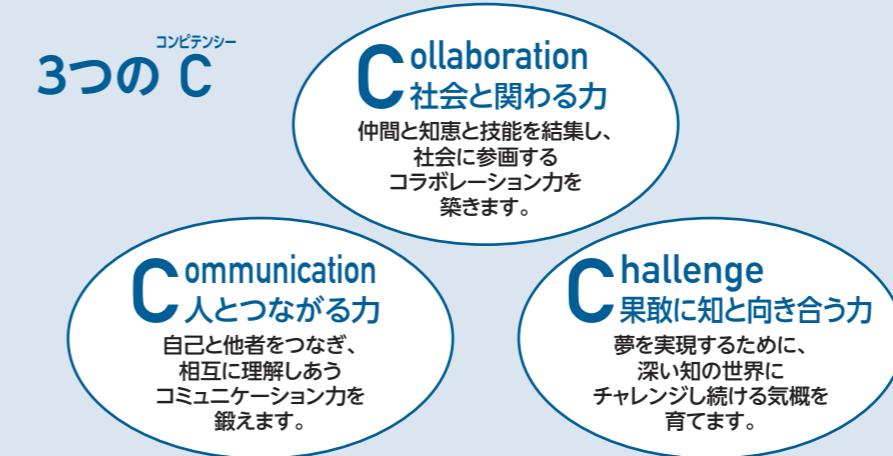
附属中学2年 辻 恵麻

西京には充実した設備が多くあります。少人数で授業を行うための小演習室、蔵書数が5万冊を超える図書館、また部活面では甲子園の土が入ったグラウンド、本格的な機材がある放送室等があります。このように自分の成長に深く関わる学習環境が充分に整っている所は西京の一つの強みだと言えます。それらを上手く利用することでより充実した「西京ライフ」を送ることが出来ます。

西京高校 での学習

グローバルリーダーになるための「社会人材」を身に付ける
エンタープライジング科

- 自然科学系コース [自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]
- 社会科学系コース [社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]

コンピテンシー
3つのC

社会で活躍するグローバルリーダーになるための「社会人材」を育成

具体的な取組

- 大学・産業界との連携により将来の進路実現に対する視野を広げる。
- 海外・国内フィールドワーク(選択制)の実施。
- 徹底した英語専門科目で英語運用能力の開発。
- 一人一台の個人持ちタブレットPCの徹底活用。
- 魅力ある講演会の実施。
- 朝は7:30から、放課後は19:30まで自習室を開放。
- 授業中心主義。授業が教育活動のすべての原点。
- 2年生では「課題研究」に取り組む。

「進取・敢為・独創」の校是のもと、「社会人材」を身に付け、グローバルな視点で未来を開拓できるリーダーを育てる。

それが、西京高校エンタープライジング科の教育理念です。そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を25単位設置するとともに、独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。また、すべての教科・科目において大学進学を前提とした高度な授業を展開します。



高校生からのメッセージ



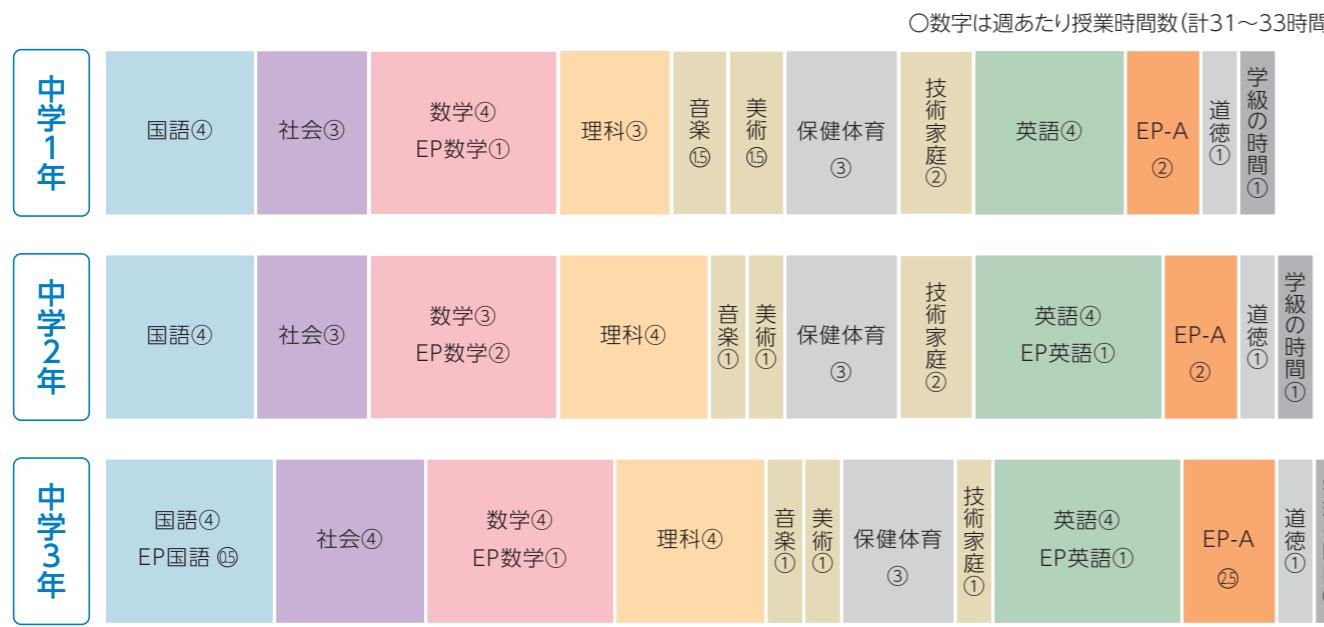
「たくさんの『リーダーシップ』」

西京高校2年 小竹 純音

半年以上かけて作り上げるFWは、各班・各コース、そして学年が一体となって取り組みます。多くのことが同時並行で進む中、この活動を充実したものにできたのは、中学のグループ活動で身につけた「先頭で全体を引っ張るだけではないリーダーシップ」のおかげです。西京での挑戦や発見、それを支える人々との出会いは自分自身に新たな見識を与え、成長させてくれます。西京での経験が自分を信じる力、そして今の私の原動力になっています。

必修・選択教科+エンタープライズ科目で、独自のカリキュラムを構成。

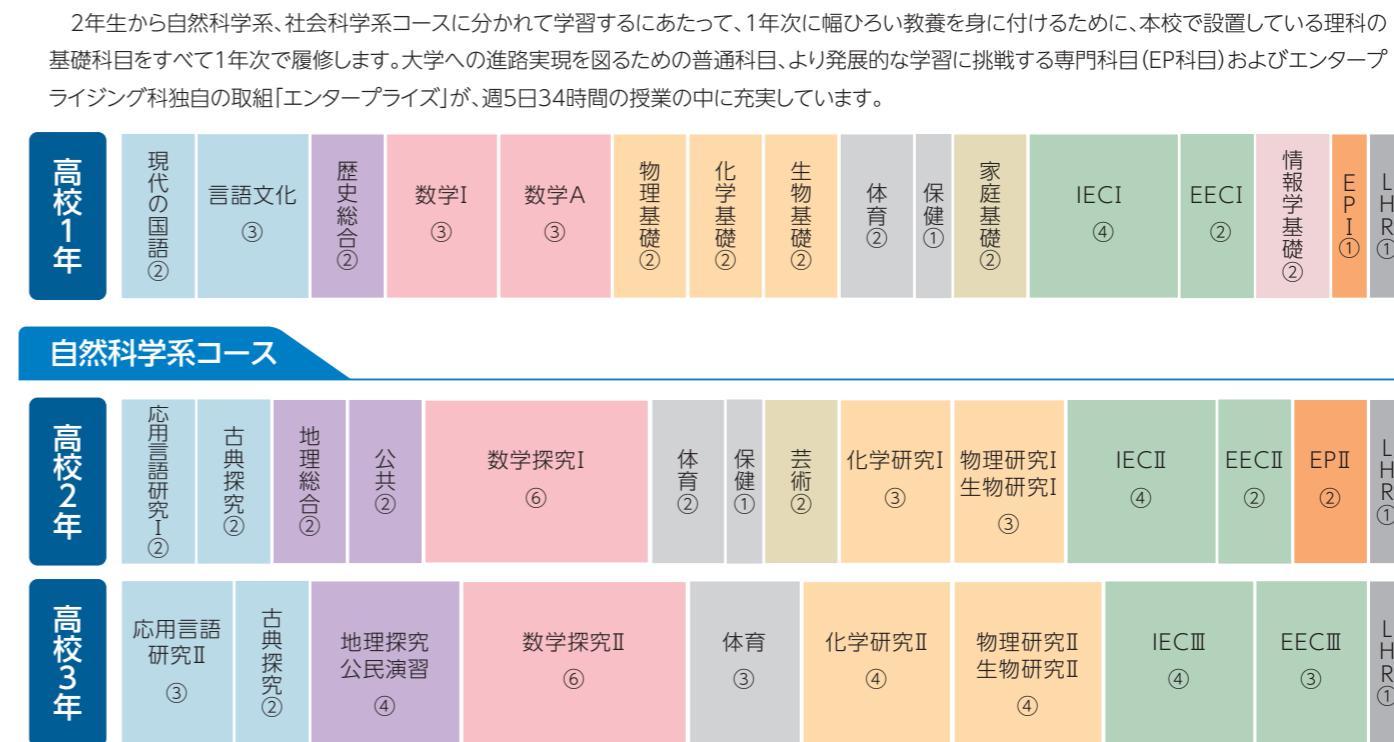
附属中学校 カリキュラム(週あたりの時間数)



EP-A=エンタープライズA………総合的な学習の時間

EP(教科名)=エンタープライズB…中高一貫教育校の特例として設けられる選択教科。全員履修

西京高校 カリキュラム(週あたりの時間数)(令和7年度)



1年生の時間割例

月	火	水	木	金
Morning English Shower など				
1 理科	数学	英語	理科	国語
2 英語	保健体育	社会	数学	美術
3 家庭	社会	国語	英語	音楽/美術
4 技術	国語	数学	国語	保健体育
5 数学	EP数学	理科	音楽	英語
6 社会	EP-A	保健体育	道徳	学級の時間
7 —	EP-A	—	—	—

2年生の時間割例

月	火	水	木	金
Morning English Shower など				
1 国語	社会	理科	数学	技術家庭
2 保健体育	国語	保健体育	社会	技術家庭
3 英語	数学	国語	美術	理科
4 社会	道徳	音楽	数学	EP英語
5 理科	英語	EP数学	理科	国語
6 数学	保健体育	英語	英語	学級の時間
7 EP-A	EP-A	—	—	—

3年生の時間割例

月	火	水	木	金
Morning English Shower など				
1 英語	国語	英語	保健体育	英語
2 数学	保健体育	英語	美術	EP国語
3 理科	数学	国語	美術	理科
4 道徳	音楽	理科	社会	社会
5 EP英語	社会	保健体育	国語	数学
6 理科	技術家庭	社会	理科	学級の時間
7 EP-A	EP数学	—	EP-A	—

社会科学系コース

高校2年	応用言語研究I②	古典探求②	国語研究I②	地理総合②	公共②	日本史探究 世界史探究③	数学II③	発展数学I②	生物演習I①	化学演習I①	体育②	保健①	芸術②	IECII④	EECII②	EPII②	LHR①
高校3年	応用言語研究II③	古典探求②	地理探究 公民演習④	数学探究II⑥	体育③	化学研究II④	物理研究II 生物研究II④	IECIII④	EECIII③	LHR①							

■「総合的な探究の時間」は「EPI(エンタープライズI)」「EPI(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当する。

■専門科目「IECI」は、外國語科「英語コミュニケーション」の代替科目とする。

■科目名の説明

IEC : Integrated English Competency EPI : エンタープライズI

EEC : Expressive English Competency EPII : エンタープライズII

■専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目とする。



在校生からのメッセージ



「驚きと発見の渦をあなたから」

附属中学3年 坪井 優奈

私たち21期生徒会では、西京でしか出会うことのない驚きと発見を得て、新たな自分を創造していくことを目標に活動していきます。西京の伝統を引き継ぐ「3年生と語る会」や各々の個性を引き出し、生徒自らが創り上げる「西京祭～文化の部～」などを企画し、個々の個性が西京で繋がりを持つ機会を作ることも生徒会活動の一つです。生徒一人一人がそれらを自分事として捉え、互いに高め合いながら私たちも活動に励んでいます。



高校生からのメッセージ



「生徒会自治会執行部」

西京高校3年 中江 美柚

高校執行部は、西京生が楽しい学校生活を送れるよう、スポーツ大会や中高合同開催の西京祭などの企画や運営を中心に行って一から行っています。また、生徒心得の見直しや、中高の交流の促進にも取り組んでいます。学校生活の主役は西京生全員です。委員会や部活動、先生方と協力し、全員が輝ける行事の実現を目指しています。時には難題にぶつかることもありますが、仕事を楽しむ生徒の笑顔を見るとやりがいを感じます。

自己実現の基礎となる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける。

◎赤字は発展的な学習内容

中学1年前期

中学1年後期

中学2年前期

中学2年後期

中学3年前期

中学3年後期

国語

話す・聞く・書くこと・読むことの基本的な技能をマスターし、さまざまな学習活動で生かそう。
使い慣れた言葉を客観的に見る姿勢をもとう。

- 「話す・聞く」ことの基本的技能スピーチ
- 話す・聞く・書く・読むことの基本的技能スピーチ
- 図書館を使いこなす
- 詩の創作
- 調べることを意見文にまとめる
- 意見交換会→グループディスカッション
- 文法(文・文節・文の成分・単語の類別)
- 書写(文字を正しく整えて書く)
- 文法[単語の性質(体言・用言)・自立語]
- 記録を残す・事実を正確に整理して書く
- 小説・説明文を読み取る・要約する
- 古文・漢文(故事成語)を読み味わう・古文を解釈する
- 古文の言葉づかい・省略や文末表現
- 調べたことを報告文にまとめる
- 感じたことを考えたことを豊かに表現する(感想文・鑑賞文)
- 熟語とその構成
- スピーチ(聞き手にわかりやすく伝える)
- 国語辞典を使いこなす
- 物語・説明文を読み取る
- 物語を作成
- スピーチ(聴き手の印象に残る言葉)
- インタビューで取材、報告会

身に付けた基本的な技能を、さまざまな学習活動で使い慣れた言葉の性質を知ることで、さらに高度な活用しよう。

- 説明文・論説文・隨筆・小説を読み取る
- 自らつくる短歌とその鑑賞文を書く
- 書く・話すために集材・選材して構成する
- 提案のしかたの工夫→プレゼンテーション
- 情報の編集
- 文法[単語の性質(付属語)・類義語・対義語・多義語]
- 書写(行書の特徴をとらえる)
- スピーチ(聴き手の印象に残る言葉)
- スピーチ(聴き手にわかりやすく伝える)

活用しよう。
使い手になろう。

- 文法[単語の性質(敬語)・口語文法全般]
- 古文・漢文を読み取り、味わう
- 古文・漢詩の解釈
- 読書の世界を広げる
- スピーチ(テーマに沿って語る)
- 論説文・評論を読み取る・比較する
- 論理の展開を工夫した意見文を書く
- 詩を読み取り、味わう
- 小説を読み、作品について語る

言葉や表現に関する既習の技能を駆使して、さまざまな文章や講演で見たこと・聞いたことを、他者とのかかわりの中で有効に発信しよう。古典作品を読み深め、豊かな感性を今に生かそう。

- 問題意識から批評文を書く
- 古文を読み取り、味わう
- 漢文を読み味わう(返り点・調点・口語訳)
- 論説文・隨筆・小説を読み取る
- 話し合って提案をまとめる(課題解決に向けて)
- 語(和語・漢語・外来語)
- 書写(目的に応じて書く)
- アンソロジーの集材と選択
- スピーチ(対比させる)

- 構成を工夫し推敲を重ねて、目的に応じた、説得力のある文章を書く
- 自分の考えを説得力のあるスピーチで伝える
- 古文(和歌・紀行文)に親しむ
- 文法(口語文法復習・慣用句・ことわざ)
- 論理の展開を工夫した意見文を書く
- 書写(日常につなぐ)
- アンソロジーの集材と選択
- スピーチ(古文(古典文法入門))

社会

世界の諸地域の特色を理解しよう。
地理の学び方を身に付けよう。

- <地理的分野>
- 世界のさまざまな地域
 - ・世界の姿
 - ・日本の姿
 - ・世界各地の人々の生活と環境
 - 世界の諸地域
 - アジア州
 - ヨーロッパ州
 - アフリカ州
 - 北アメリカ州
 - 南アメリカ州
 - オセアニア州
 - 世界のさまざまな地域の調査
 - 世界の国々を調べ、ポスターにまとめよう

歴史の学び方や時代の移り変わりを理解しよう。
原始から中世までの歴史について、さまざまな視点から考えよう。

- <歴史的分野>
- ▶時代の移り変わりを調べて時代の特色をとらえよう
 - 歴史のとらえ方
 - 古代
 - ・人類の登場から文明の発生へ
 - ・中国になった国家づくり
 - ・東アジアの中の倭
 - ・武士による全国支配の完成
 - ・社会の変化と幕府の対策
 - 中世
 - ・武士の世の始まり
 - ・人々の結びつきが強まる社会
 - ・東アジアの中の倭
 - ・武士による全国支配の完成
 - ・社会の変化と幕府の対策
 - 近世
 - ・歐米諸国における「近代化」
 - ・開港と幕府の終わり
 - ・明治政府による「近代化」のはじまり

近世から近代にかけての歴史について理解を深めよう。世界のうごきと関連付けながら日本の歴史をとらえよう

- <歴史的分野>
- 近世
 - ・大航海によって結びつく世界
 - ・武士による全国支配の完成
 - ・天下泰平の世の中
 - ・戦乱から全国統一へ
 - 近代(前半)
 - ・欧米諸国における「近代化」
 - ・開港と幕府の終わり
 - ・明治政府による「近代化」のはじまり
- 日本の歴史で興味をもったことを調べ新聞形式でまとめよう

日本の諸地域の特色を理解し、課題について考えよう

- <地理的分野>
- 日本のさまざまな地域
 - ・近世
 - ・身近な地域の調査
 - ・日本の地域的特色
 - ・日本の諸地域
 - 九州地方
 - 近畿地方
 - 関東地方
 - 北海道地方
 - ・近代(前半)
 - ・近代国家への歩み
 - ・アジアの強国の光と影
 - ・高まるデモクラシーの意識
 - ・第二次世界大戦と民族独立の動き
 - ・第一次世界大戦と民族独立の動き
 - ・帝國主義と日本
 - ・金融とお金の価値
 - ・働く人をめぐる問題

近代から現代の歴史を学び、現代社会への关心を高めよう。現代社会の特色に気づき、個人と社会のかかわりについて考えよう。経済のしくみについて理解し、生活とのかかわりについて考えよう。

- <歴史的分野>
- 近代(後半)
 - ・近代国家への歩み
 - ・帝国主義と日本
 - ・金融とお金の価値
 - ・働く人をめぐる問題

- <公民的分野>
- ▶私たちと現代社会
 - 私たちが生きる現代社会と文化
 - ・私たちが生きる現代社会の特色
 - ・現代社会の文化と私たち
 - 現代社会をとらえる見方や考え方
 - ・現代社会をとらえる見方や考え方

政治のしくみを理解し、政治参加の重要性を考えよう。国際社会のしくみを理解し、よりよい社会を築いていくための課題について考えよう。

- <公民的分野>
- ▶私たちの生活と経済
 - ・消費生活と経済のしくみ
 - ・くらしと経済
 - ・市場のはたらき
 - 生産のしくみと金融
 - ・生産と企業
 - ・金融とお金の価値
 - ・働く人をめぐる問題
 - 財政と国民の福祉
 - ・財政の仕事と財政・私たちの生活と政府のはたらき
 - 税について考え方
 - ▶私たちの生活と政治
 - 個人の尊重と日本国憲法
 - ・法に基づく政治と日本国憲法
 - ・日本の平和主義
 - 国民権と日本の政治
 - ・民主主義と政治参加
 - ・くらしを支える地方政治
 - ・国の政治のしくみ
 - 国際社会と人類の課題
 - ・国家と国際社会
 - 私たちの課題
 - ・接続可能な社会をめざして

数学

数式処理能力
徹底訓練

数学的な見方考え方の育成
4領域「数式と」「数量関係」「图形」「データの活用」

- 数式とI
- 正の数・負の数
 - 四則計算
 - 文字の式
 - 文字の式の利用
 - 関係を表す式

- 一次方程式
- 等式の性質
 - 方程式とその解
 - 方程式の利用
 - 比例式の解き方
 - 一次不等式の解き方

- 関数
- 比例
 - 反比例
 - 関数のグラフ

- 图形I
- 平面图形
 - 图形の移動
 - 基本の作図
 - 空間图形

- データの活用
- ヒストグラム
 - 相対度数
 - データにもとづく確率

- 数と式II
- 式の加減
 - 式の乗除
 - 式の変形
 - 式の計算の利用
 - 数列

- 連立方程式
- 連立方程式と解き方
 - 連立方程式の利用

- 一次関数
- 式の定義と性質
 - 一次関数のグラフ
 - 一次関数と方程式
 - 関数の利用

- 图形II
- 平行と合同
 - 图形の性質と証明
 - 相似図とデータの活用
 - データの活用

- 場合の数と確率
- 意味
 - 求め方
 - 箱ひげ図とデータの活用
 - データの活用

- 数と式III
- 式の展開
 - 因数分解
 - 式の計算の利用
 - さまざまな因数分解

- 平方根
- 平方根の意味
 - 平方根の計算
 - 平方根の利用

- 二次方程式
- 二次方程式と解き方
 - 二次方程式の利用

- 関数y=ax²
- 定義と性質
 - 関数y=ax²の利用
 - 円の性質
 - いろいろな事象と関数

発展問題演習

論理的思考力の強化

専門知識の定着とその活用能力の育成

論理的思考力の発展

発展問題演習と高等学校への準備

- 高校数学 数学I
- 数式と(整式、実数)
 - 二次関数とグラフ
 - 二次関数と方程式
 - 二次不等式
 - 图形と計量

- 数学A
- 图形の性質

理科

生物分野I
自然の中にあふれる生命
いろいろな生物とその共通点

化学分野I
身のまわりの物質
いろいろな物質とその性質

物理分野I
光・音・力による現象
いろいろな物質とその性質

地学分野I
生きている地球
身近な大地

化学分野II
化学変化と原子・分子
物質の成り立ち

生物分野II
生物の体のつくりとはたらき
生物の体をつくるもの

物理分野II
電流とその利用
電流の性質

地学分野II
地球の大気と天気の変化
空気中の水の変化

物理分野III
運動とエネルギー
力の合成と分解

生物分野III
生命的の連続性
生物のふえ方と成長

化学分野III
化学変化とイオン
水溶液とイオン

地学分野III
宇宙を観る
太陽の天体

総合分野
自然と人間
自然界のつり合い

生物分野II
いろいろな生物とその共通点

化学分野II
身のまわりの物質
いろいろな物質とその性質

物理分野II
光・音・力による現象
いろいろな物質とその性質

地学分野II
生きている地球
身近な大地

化学分野III
化学変化と原子・分子
物質の成り立ち

生物分野III
生物の体のつくりとはたらき
生物の体をつくるもの

物理分野III
電流とその利用
電流の性質

地学分野III
地球の大気と天気の変化
空気中の水の変化

物理分野III
運動とエネルギー
力の合成と分解

生物分野III
生命的の連続性
生物のふえ方と成長

化学分野III
化学変化とイオン
水溶液とイオン

地学分野III
宇宙を観る
太陽の天体

生物分野III
いろいろな生物とその共通点

化学分野III
身のまわりの物質
いろいろな物質とその性質

物理分野III
光・音・力による現象
いろいろな物質とその性質

地学分野III
生きている地球
身近な大地

化学分野IV
化学変化と原子・分子
物質の成り立ち

生物分野IV
生物の体のつくりとはたらき
生物の体をつくるもの

物理分野IV
電流とその利用
電流の性質

地学分野IV
地球の大気と天気の変化
空気中の水の変化

物理分野IV
運動とエネルギー
力の合成と分解

生物分野IV
生命的の連続性
生物のふえ方と成長

化学分野IV
化学変化とイオン
水溶液とイオン

地学分野IV
宇宙を観る
太陽の天体

生物分野IV
いろいろな生物とその共通点

自分を磨く、自分を高める。

EPAの6年間の流れ

EP-A(総合的な学習の時間)では、中学1年生から高校2年生までを通して、社会のあらゆる分野に必要な創造力・判断力・行動力・コミュニケーション能力を伸ばします。本校では、Missionとよばれる体験的かつ段階的な活動によって、これらの力を身に付けていきます。



Missionの一部を紹介します。1年生のMission3「生徒企画フェスティバル」は、劇やダンス、コメディなど、生徒たち自身がやりたいことを集めた120分の舞台発表会を生徒自らの手で創作します。発表会の成功を目指す過程の中で、生徒たちはチームで互いの意見を出し合い、切磋琢磨しながら新たな表現を模索していきます。

3年生のMission7「イノベーションタイム」では、実在する企業で行われるインターンシップを教室で体験しながら、働くことの意義や企業活動の理解を深めます。各企業から出題される課題の解決策をチームで解決する活動を通して、生徒たちは主体的な態度を身に付けるとともに、グローバルリーダーとしての自覚に目覚めています。

また、これらのMissionにおいては生徒による実行委員会を立ち上げます。実行委員長が中心となって、企画の立案や情報整理、報告会の運営などを、生徒が主体的かつ組織的に行います。すべてのMissionは、校是である「進取・敢為・独創」を体現する取り組みとなっています。

卒業生からのメッセージ



「自分を変える出会い」

藤本 佳奏 京都大学 薬学部 (西京高校 令和7年3月卒業)

西京では多くの「憧れ」に出会います。同じように高い目標を目指して頑張る友人、天才的に見えてものすごく努力をしている友人、クールな顔で文武両道を体現している友人…。その出会いは私を大きく変えました。自分ももっと成長したい、そう思うと挑戦する力が湧きました。新しい領域に一步踏み出す勇気、とりあえず行動してから考える勇気。それらは中高6年間の経験と周りの人々のおかげで得られた力だと感じます。

自分を変える 中学最後のMission「東京FW」



未来社会で「幸せをつかみ取るため
あなたができる持続可能な方法を探る



大学留学生との国際交流

3年間の英語の実践力を試す場として、大学を訪問し留学生とディスカッションを行います。京都の文化を紹介したり、留学生の母国の文化を教えてもらったり、あるテーマに沿って意見交流をしたりします。



卒業生からのメッセージ



「刺激的な6年間」

ノーメンセン 寿那 京都大学 経済学部 (西京高校 令和7年3月卒業)

西京附属中の生活は刺激にあふれています。ハイレベルな学習環境はもちろん、中高一貫の環境で将来の理想像を思い描きながら生活することができます。西京祭では高校生が様々な挑戦を思い切り楽しむ姿を見て、自分もそうなろう、と憧れました。同級生の中にも留学や課外活動に挑戦している人が多く、それに刺激され高校では様々な課外活動に挑戦することができました。西京での最大の自己成長は、何かに挑戦する意欲を得たことです。

私にとっての西京



先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

川畠 真帆さん

平成19年入学

金閣小学校

私は高校卒業後、東京大学法学部に進学し、今はNHKでディレクターとしてドキュメンタリーなどのテレビ番組を作る仕事をしています。この仕事でも、また生きる上でも大切な「社会をよく見て、自分で考え、実行する」という力の基礎は、西京での6年間で身についたと思います。

西京では、授業でも、それ以外の行事やフィールドワークでも、自分でテーマを決めて調べたり、友人と話し合ったり、チームで考えをまとめて発表したりする機会が多いです。“受け身”ではいられません。そんな大変だけれど楽しい時間を重ねる中で、社会で起きている出来事を身近なこととしてとらえ、「自分だったらどうする?」と考えるクセがつきました。そしてこの経験が、「いろんな人に会って話を聞いて、何をどう伝えるべきか自分で考え、周りの人と協力して一つの番組を作る」という今の仕事にもつながっていると感じます。

また、西京には「やりたいことはなんでもやってみよう!」という雰囲気があります。小学生のころからミュージカルが好きだった私は、中学の吹奏楽部の演奏会にミュージカルを盛り込んだり、西京祭でミュージカルをやってみたり(それがきっかけで高校の演劇部を立ち上げたり)、好きなことばかりやっていました。友人たちも、勉強だけでなく部活にも行事にも全力で打ち込んでいましたし、先生たちも応援してくれていました。難しいかなと思っても“まずはチャレンジしてみる”、そんな西京にいたからこそ、卒業後も失敗を怖がらずに、やりたいことを実行してこられたと思います。

仲間と一緒に楽しく過ごしながら、社会で生きていくうえでの自分の“芯”を作っていく—そんな西京ライフが、あなたを待っています。



先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

竹内 美晴さん

平成20年入学

大原野小学校

私は高校の社会科学コースを選び、現役で東京大学文科三類に進学しました。大学ではフィギュアスケート部と社会学の勉強に明け暮れ、現在は上場ベンチャー企業で働いています。中学受験の決め手は、個性や挑戦を重んじる西京の自由な校風と、地元から出られるこでした。西京には、京都市中から個性と意欲にあふれる仲間が集まります。実際に入学後はこんなにリーダーシップにあふれた人がいるのかと衝撃を受けました。先生方の工夫が凝らされた授業も楽しく、本当に環境に恵まれていたと思います。

西京で身についた「進取・敢為・独創」の精神は、今でもしんどい時に思い出して励されます。私は人生で、何回本気で挑戦した経験があるかが大切だと思います。結果が失敗でも「あのとき本気で頑張れた」という大きな自信になります。中学での吹奏楽部や、高校でのショートステイ、文化祭での経験も私の中では宝物のような「本気で頑張れた」記憶です。ぜひ、西京で「本気の挑戦」からしか得られない充実感を味わってください。

先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

藤井 直樹さん

平成18年入学

上賀茂小学校



私の西京高校附属中学への入学の決め手は勉強だけでなく、部活や他の課外活動も思いつきり頑張れる環境でした。これは高校に入つても同様で、学年全員がエンタープライズинг科に所属し同じ条件で部活動に励むことができるというのには、小学校から高校まで野球を続けたいと考えていた私には大事な条件でした。

中高6年間、部活も勉強も精いっぱい取り組んだ後、京都大学に進学しアメフト部に所属、大学卒業後は商社に勤め、アメフトも社会人リーグで4年

間続けました。たとえしんどくても好きなことはやり続ける。そういった私の生き方は西京での6年間が礎になっていると感じています。また、現在の仕事においてよく使う英語の基礎は、間違なく中学3年間のMorning English Shower (MES)です。いろいろ工夫して毎日MESを浴びせ続けてくれた先生たちには感謝しかありません。

皆さんも学生生活、人生を思いっきり楽しんでください!西京にはその環境があると思います!



先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

木村 卓哉さん

平成16年入学

朱雀第四小学校

パンフレットをご覧の皆様、はじめまして。西京高校附属中1期生の木村卓哉と申します。私は西京高校を卒業後、神戸大学経営学部を経て、阪急阪神ホールディングス株式会社に入社、今年で社会人12年目となりました。都市交通や流通、不動産開発等、人々の生活を支える多彩な事業を展開する当社グループの中でも、私はエンタテイメントの部門に所属し、新たなサービスの企画・推進等に携わっています。最近では役職にも付き、手元の成果だけでなく、リーダーとしての活躍も期待される中、日々奮闘しているところです。

思い返せば小学生の頃、元々は地域の中学校に進むつもりでいたものの、より刺激的な環境を求めていた私にとって、附属中の開校はキラキラしたニュースだったことを覚えています。晴れて入学が叶い、京都市中から集まつた仲間たちと過ごした6年間に得た経験が、今の私の血となり肉となっています。

西京には、「進取・敢為・独創」という校はあります。社会人になった今も、このマインドが私の頭と心と体を動かしてくれる場面は多々あるのですが、その言葉通り、西京の仲間たちは、勉強も部活動も学校行事も全力で取り

組みます。だからこそ、自分も自信をもって物事に全力で向き合い、成長する機会を得ることができましたし、その中で生まれた数々の思いは、私の財産です。活気に満ちた仲間たちと切磋琢磨できる環境が、西京にはあります。そして、熱心で親身な先生方のもと、先進的な環境と、机上の学習に留まらない教育プログラムを通じて、社会に出てからることを考えられる機会が多く設けられています。

今の私は、自分なりの哲学と向上心を持ちながら、仕事を通じ社会と向き合うことに幸せとやりがいを感じていますし、そんな自分を育ててくれた西京に感謝しています。私にとって、西京に入ったことは、これまでの人生で最大のターニングポイントだったと言っても過言ではないように思います。

ちなみに…プライベートでは、社会人になってから縁あって再会した附属中の同期生と結婚し、昨年には子どもも生まれました。共働きで子育てをしながら、仕事の悩みを相談したり、子どもの笑顔に癒されたり、慌ただしくも楽しく充実した毎日を過ごしています。



先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

福島 悠介さん

平成17年入学

新町小学校

中学校ではあまり何かに追われることはなく、本当に好きなこと・楽しいことばかりやっていた印象です。高校受験がなく、受験勉強に集中して取り組む必要がないということもちろん一因だったと思いますが、学校としても生徒の自主的な活動を支援してくれたように感じます。教科の勉強にしても、例えば英語については、問題を解くための文法学習に偏ることなく、話すことになり重点を置いてご指導いただき、それは今でも役立っています。

また、多様な才能、能力を持つ友人に出会えたことも私の人生の財産になっています。自分は絶対にかなわないくらい数学ができる友人、スポーツを極めるために他校に進学した友人、大学進学をせずに海上保安官



先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

川端 利輝さん

平成17年入学

松尾小学校

くださったのは西京の先生方でした。その後は「お笑いライブを開催したい」「ダンスの大会に出たい!」などなど、やりたい放題でしたが友人も先生方もみんな応援してくれました。もちろん失敗もたくさんしましたが、だれにも責められず、次はどうする?と一緒に考えてくれる仲間たちがいたので何も怖くなかったです。ちなみに数学の教師になろうかなと相談したとき「あなたはもっと別のことに挑戦してから先生になったほうが面白そう」とアドバイスをくれたのも西京の先生でした。

学校で勉強するのは当たり前で、それは西京じゃなくてもできます。西京は勉強+αの挑戦することの面白さを教えてくれる学校です。教師になった今、私もこの精神を生徒たちに伝えています。みなさんもぜひ挑戦を恐れず、刺激的な西京ライフを歩んでほしいと願います。面白いですよ!

多彩で充実した学校生活が、豊かな人間性を育む。

附属中学校 前期 ※令和7年度現在の予定

>後期											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年 入学式 	教育相談 担任の先生と学校生活や学習のこと、友だちのこと、いろいろなことについて話ができます。 新入生を迎える会	前期中間テスト 生徒総会 全校生徒が集まって、委員会の活動方針やより良い学校生活について話し合います。 学年懇談会 学校説明会（小学生対象）	2年 企業訪問 働くことと自身のよりよい生き方について、企業の方と直接意見交流することで学びます。 音楽発表会（合唱コンクール）	夏休み サテライト学習 夏休みまでの学習でわからなかつたところを、この機会にしっかり理解しておきます。 Saikyo Summer Summit for Global Leader（校内英語合宿）	中高合同西京祭 文化の部 	中高合同西京祭 体育の部 	2年 京都FW② 京都の課題について自分たちの考えた解決策を検証します。 教育相談 3年 進学サテライト（～3月） 高校での授業に向けて基礎固めが始まります。	3年 東京FW 三年間の集大成です。準備・企画・運営にいたるまですべて自分たちで進めます。 後期中間テスト オープンキャンパス（小学生対象） 生徒会役員選挙	冬休み 前期期末テスト	3年 前期選抜受検 中学3年間の学びが高校で通用するかを確かめます。 後期期末テスト	春休み 三者懇談会 1年 生徒企画フェスティバル 生徒の独創性・企画力を養ったり、体験や研究の成果を発信する力をより確かなものにします。 スポーツ大会 3年生と語る会 3年 卒業式
2年 大学訪問 京都の大学を訪れることで、自分のキャリアを見直します。	1年 科学センター学習 	3者懇談会 	2年 京都FW① 京都の課題に気づき、その対策を企業の方々と議論します。	前期期末テスト							

西京高校 前期

●入学式・始業式	●遠足	●前期中間考査	●個別懇談会	●西京祭（文化の部）	●西京祭（体育の部）	●生徒自治会選挙	●後期中間考査	●大学入学共通テスト	●学年末考査	●1年海外フィールドワーク
●学習合宿	●海外フィールドワーク発表会	●スポーツ大会	●夏季学習講座	●前期期末考査	●スポーツ大会	●冬季学習講座	●冬季学習講座	●春季学習講座	●課題研究発表会	●春季学習講座



在校生からのメッセージ



「『対話』から得られる学び」

附属中学2年 山本 澄花

西京では、複数人で考えを交流したり、1つの発表を作ったりする機会が多くあります。お互いの意見を比較し参考にすることで新たな疑問が生まれ、それをさらに探究し学びを深めることができます。机に向かう時に熱い議論を交わせるほど仲間たちと学ぶ時間はとても楽しく、充実した毎日を送っています。机に向かうだけでは生まれない新たな「学び」を西京は私に教えてくれました。

高校生からのメッセージ



「『未知』に飛びこんで学びを得る」

西京高校1年 松尾 晴波

東京FWは3年間のEPAの中で、最も楽しく、かつ最も大変なものです。日本の中心であり、数多くの最先端の技術や知識が集まる東京には、私たちにとって「未知」なるものがたくさんあり、それらと直接触れ合うことで、多くの気づきや学びを得ることができます。自分たちで苦労しながら事前研究と準備を行ったうえで、東京まで行くからこそ得られる学びだと私は感じています。自分たちで作り、楽しむ東京FWは、最高の充実感につながること間違いなしです!

文武両道をめざし、課外活動で、さらに自分を磨き上げる。

部活動

教科の学習ばかりではなく、ともに鍛えあい励ましあう部活動では、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間との協力の大切さを実感しながら、視野の広い人間性を身に付けます。高等学校の先輩が活動している部の中には、陸上競技、水泳や吹奏楽のように一緒に活動しているものもあります。

運動部

- 陸上競技
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 女子バドミントン
- 男子テニス(硬式)
- 女子テニス(硬式)
- 軟式野球
- 水泳

文化部

- 吹奏楽
- 放送
- 理科
- 日本の伝統
- 高校インターラクト部への参加

(令和7年4月現在)

西京高校の部活動

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| ● 野球 | ● バレーボール | ● 理学 |
| ● 陸上競技 | ● バドミントン | ● 新聞 |
| ● サッカー | ● イラスト | ● 競技かるた |
| ● 水泳 | ● クッキング | ● 放送 |
| ● 卓球 | ● 軽音楽 | ● ESS |
| ● ソフトテニス | ● コンピュータ | ● 演劇 |
| ● テニス | ● 茶道 | ● インターラクト |
| ● 男子バスケットボール | ● 吹奏楽 | |
| ● 女子バスケットボール | ● ダンス | |

※学校事情により部活動の数は変わります。

夢中になれるこを見つけたい! ～在校生の活躍を紹介します～

クエストカップ 2チームが全国大会出場！

3年生のM7で取り組んできた「イノベーションタイム」の集大成となる「クエストカップ」。チーム“tRicKS”(藏屋凜さん、岡田健吾さん、金谷駿志さん、東伏見光盛さん、安田喜佐世さん)とチーム“名誉革命”(村上康太さん、酒井寧々さん、妹尾咲音さん、東晴太さん、前川紗和子さん)の2チームが東京で開かれた全国大会に出場しました。そして、1stステージにおいて、チーム“tRicKS”がテクマトリックス社の準企業賞に選ばれました。



理科部 第12回科学の甲子園ジュニア 全国大会出場!

理科部は、「第12回科学の甲子園ジュニア」の京都府予選で1位を獲得し、他校と合同チームで、2024年12月に姫路市で開催された全国大会に出場しました。当日は筆記競技と実技競技に取り組みました。このうち、実技競技は、事前に課題が出されたものについて研究を重ね、本番に挑みます。この課題には、理科部全員で取り組み、台車に乗せたおもりを遠くまで飛ばす方法を研究しました。全国大会の出場は代表だけでしたが、全員で取り組めたことで、理科部の絆も深まりました。



在校生からのメッセージ



「仲間と共に楽しんで高め合える部活」

附属中学3年 浅川 遥生

私は理科部に所属しています。主に理科部では理科に関する実験・観察・研究を通して科学的な事物・事象についての理解を深めたり、グループでの研究発表でチームワークを醸成したりすることを目標に活動しています。また科学に関する発表や大会への参加も、積極的に行っており、去年には「科学の甲子園ジュニア」で京都府大会優勝・全国大会出場を果たしました。西京だからこそできる多種多様な活動は楽しく自分達を高め合える時間です。

やりたいことができる最先端の学びの環境がある

中高一貫教育の充実

令和6年度、高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)を受け、多様な学びに対応できる場としてDXルーム(仮称)をオープンしました。情報(高校)やEP(総合的な学習/探究の時間)の授業を中心に、いろいろな授業の場面で使用しています。他にも、動画撮影や編集、遠隔授業など様々な用途に活用していきます。



大迫力の大型プロジェクト

大画面を前にしてプレゼンを行ったり、グループにわかれでディスカッションを行ったり、「やりたいことがすぐにできる」を実現した部屋です。



落ち着いた空間

「リラックスできるから集中できる」
やりたいこと、やるべきこと、やれることを常に意識しています。だから、自分自身と真剣に向き合うことができる。



各教室に上下可動式のホワイトボードがあります。令和6年度より、この中央に短焦点プロジェクター型電子黒板を設置し、生徒が自ら学ぶ授業を展開しています。また、社会で活躍できる人材の育成に向け、中高一貫で1人1台Windows機を活用して学びを進めていきます。学校と家庭学習のつながりを意識し、京都大学緒方研究室の支援の下、*LEAFシステムを用いて教育データを利活用した授業実践を行っています。

*LEAFシステム … 学習管理システム(LMS)、デジタル教材配信システムBookRoll、学習履歴データベースLRS、データ分析ツール・ログパレットで構成されている学習ログの収集と分析を支援する基盤システム



在校生からのメッセージ



「ICTで身につく力」

附属中学3年 中野 紗希

西京では、ある問い合わせに対する意見を述べる機会が多くあります。そんなとき、一人一台配布されるタブレットを活用しています。普段の授業から、思考ツールを使って自分の考えを整理したり、プレゼンテーションの資料を作成したりします。また、デジタル新聞を使って情報を集めたり、AIを使ったより深い授業を受けたりすることができます。インターネットの情報を取捨選択する力のほか、プレゼンテーションの力などが身につきます。

最新の施設・設備を導入して、快適で機能的な学習空間を創造。



アリーナ 西館 2F
体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の開会式もここで行います。



屋上プール
西館屋上
360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室
西館 3F
広い空間でのびのびと音楽を楽しむことができます。



茶室(校舎間吹き抜け)
校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



トレーニングルーム
西館 1F
最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



セミナーハウス
西館 1F
畳の広い部屋を、組みひもの作成や救急救命講習など利用します。



理科室
西館 4F
様々な器具を用いて、毎日いろいろな実験や観察を行っています。



メモリアルホール
本館 7F
中学生全員が集まることができるスペースです。学校祭ではここで劇を行ったりします。



DXルーム(仮称)
本館 4F
プロジェクトを2台連結させ、横長32:9の大画面で投影することができます。



大講義室
本館 7F
講演会やオリエンテーションなどに利用します。



学習室
本館 4F
120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室
本館 2F-5F
化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



第二体育館

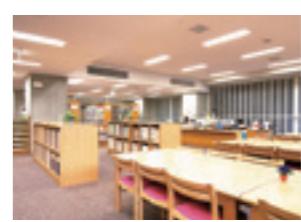
西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



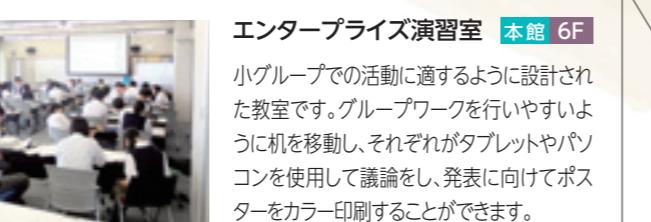
キャンティーン
本館 B1F
高校生が食堂として利用しています。



サンクンアトリウム
本館 B1F
地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。

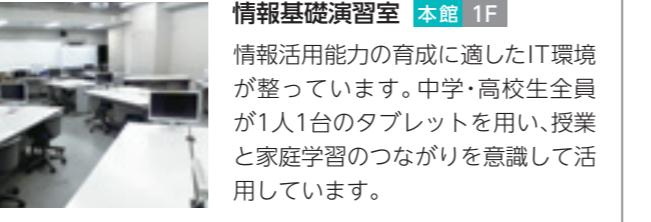


図書館
本館 B1F
豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



エンタープライズ演習室 **本館 6F**

小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいよう机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



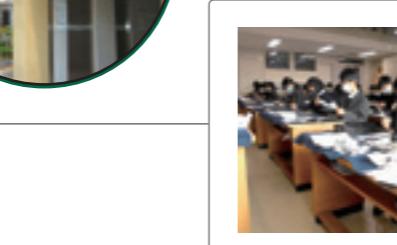
情報基礎演習室 **本館 1F**

情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。中学・高校生全員が1人1台のタブレットを用い、授業と家庭学習のつながりを意識して活用しています。



アクティブラーニングコモンズ **本館 5F**

小～中グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板（電子黒板対応）であったり、机と椅子が自由に動いたりと、生徒の活動が自由に、活発に行える教室です。



書道室
本館 2F



調理室
本館 2F

青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

[メッセージ]

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちには、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野に行く」の境遇の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。

ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



西京高校・附属中学校についての質問にお答えします。

中高一貫教育について

Q1 「中高一貫教育」とは、どういったものですか。

A 中学校と高校それぞれの学習、その他の活動を、6年間通じた計画で行っていくものです。中学校入学時に選考がありますが、高校に進学するときには受検なしで入学できます。よって、高校受検のために特別な時間を割かなくていい分、内容のつながりを大切にした学習を続けていくことができます。

Q2 附属中学校と西京高校の6年間で何をめざすのですか。

A 高い目標をもって勉学にはげみ、目標達成に向けて、自分をどんどん伸ばしていく学校です。単に学力を伸ばすだけでなく、「進取・敢為・独創」の精神を育むことを大きなねらいとしています。高校入学後、自然科学コースと社会科学コースに分かれ、より専門的な学習へと進むことになります。ここでは、国公立大学への進学に対応したカリキュラムで学習し、やがては大学を経て、未来社会のリーダーとなり、社会に貢献できる人間をめざします。

Q3 教育課程にはどのような特徴がありますか。

A 本校には、エンタープライジングA:以下EPA(総合的な学習の時間)とエンタープライジングB:以下EPB(独自の選択教科)が設定されています。特にEPBは、中高一貫教育課程の特例に基づいて増設した発展的な学習の時間であり、国語、数学、英語を中心にはじめています。

Q4 「エンタープライジング」とはどういう意味ですか。

A 自分から進んで挑戦し、新しい発見をし、そして自分ならではの解決法を見いだそうとする姿勢のことです。

入学について

Q5 入学するためにどんな準備が必要ですか。

A 適性をみる検査、面接などによって、理解力、科学的思考力、表現力、独創性などを問います。まず小学校での学習にしっかり取り組むとともに、興味のあることを調べたり、考えたことをまとめたりする力を身に付けておきましょう。

面接はグループで行います。日頃から、相手の話を聞き、感じたことや考えをまとめ、場と状況に応じた言動がとれるように心がけましょう。

報告書は、小学校での学習の成果を見るものです。日頃の授業での学習や家庭学習をいっそ充実させてください。

Q6 男女や小学校ごとの、合格者の人数の割り振りはありますか。

A 男子の合格者数、女子の合格者数、その他、地域、小学校などによる合格者の割り振りはありません。

Q7 特技による推薦のようなものはありますか。

A 選考では、本校で6年間学ぼうという意欲と適性が大切です。入学してから自分のやりたいこと、好きなことは続け、伸びることはできますが、選考の段階で特技推薦のような制度はありません。

学習について

Q8 西京高等学校附属中学校の学習にはどんな特徴がありますか。

A すべての教科の充実は言うまでもありませんが、特に数学、英語に力を入れます。少人数授業や、学校選択授業(エンタープライジングB)で量・質ともに充実した授業を行っています。また、「総合的な学習の時間」は「エンタープライジングA」と名付け、企画力や創意工夫、判断力、実行力を身に付ける活動をします。その他、文化的、体験的な行事や、スポーツ活動も盛んです。

Q9 高校入試がないことで、心配はありませんか。

A 高校入試はありませんが、充実した授業と、家庭学習の習慣をしっかりと定着させることで、幅広く深く、学習内容を確実に身に付けることができます。また、理解度を確かめるテストが何度もあります。さらに、定期テストの他に、実力を試すテストも実施します。

学校生活について

Q10 勉強と部活動の両立は難しくありませんか。

A 本人が確かな意志をもち、生活のリズムが確立されれば、可能です。授業の予習・復習があって、忙しい毎日になるでしょう。しかし、スタミナのある人物、仲間とともに何かを築いていける人物になるには、スポーツや文化的な活動に没頭する経験はかけがえのないものです。努力は要しますが、それによって得るもののは大きいと考えます。



Q11 学校生活にはどんな特色がありますか。

A 一部施設は高校と共に用いますが、西館は主に中学校の生活スペースとなっています。授業では、高校の先生に教えてもらうこともあります。また、体育祭や文化祭、部活動などの一部で、中高生が一緒に活動することもあります。

また、高校入学後、高校入試を経て合格した外進生と、ミックスホールルームで切磋琢磨します。

Q12 精神面でのサポート体制はどうなりますか。

A 他の中学校同様、スクールカウンセラーに来ていただける日もありますが、何よりも普段から、学級担任や教科の先生、場合によっては校長先生、副校長先生、教頭先生、養護の先生などにも自分のことを相談してみましょう。いつでも子供たちの声を聞こうと心がけるようにしています。

費用について

Q13 特別な費用はありますか。

A 地域の中学校と同様、制服、体育の服装等、副教材、研修旅行費、生徒会費、校外学習の費用、PTA会費などが必要です。その他、必要に応じて副教材、検定などに費用がります。制服については、体の成長に合わせて新規購入は必要かもしれません、高校でも基本的には同じ制服引き続き使用いただけます。なお、高校に進学時、PCを購入する必要がありますのでご予定ください。



西京高校学術顧問 服部 重彦 氏

株式会社島津製作所相談役
藍綬褒章受賞者 旭日重光章受賞者

失敗を恐れず、体験的に知識を身に付けよう!

本校に入学された皆さんは今人生のターニングポイントに立っています。この貴重な時期を大切に過ごしてください。経験は知識に勝ります。自ら志願して困難な経験に立ち向かってください。失敗は成功の母でもあります。失敗を恐れぬ勇気をもってチャレンジしてください。ご健闘を祈ります。

オープンキャンパス(入学者募集要項説明会と施設見学)

日時/令和7年10月19日(日)(予定)(行政区ごとのご案内)

京都市立小学校5・6年生には、9月上旬に小学校からの申し込みのご案内を差し上げます。他の方は、本校に直接お問い合わせいただか、ホームページでお確かめください。<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

令和7年度大学入試合格状況

国公立大学

大学名	合格者
北海道大学	9
東京大学	3
東京医科歯科大学	1
一橋大学	1
名古屋大学	3(医1)
滋賀医科大学	1
滋賀大学	7
京都大学	28
京都工芸繊維大学	3
大阪大学	25
神戸大学	14(医1)
その他	34(医7)
小計	129(医9)
滋賀県立大学	2
京都府立大学	7
京都府立医科大学	9(医4)
大阪公立大学	21(医2)
その他	11(医2)
小計	50(医8)
合計	179(医17)

私立大学

大学名	合格者
慶應義塾大学	14
上智大学	2
早稲田大学	3
同志社大学	134
立命館大学	172
関西大学	39
関西学院大学	13
京都産業大学	20
同志社女子大学	11
龍谷大学	25
京都薬科大学	5
近畿大学	56(医2)
その他	83
合計	577(医12)